

---

# いい神様

ユーヨ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】  
いい神様

【Nコード】  
N9395C

【作者名】  
ユーヨ

【あらすじ】  
神様の国での、神様と子供の談話

## 神様の国

「神様。神様は人の願いを叶えてるの？」

「勿論叶えているよ」

「本当？」

「本当だとも。神様はちゃんと人の願い事を叶えているよ。それが仕事だからね」

「でも、神様。地球にはたくさん不幸な人や、貧しい国があるよ。そういう人達の幸せになりたいとか、ご飯食べたいとかの願いは叶えてないの？」

「勿論、叶えてないよ」

「何で？お仕事じゃないの？」

「人には娯楽が必要なんだよ。裕福な国の人は貧しい国の人の現状をテレビとかで見て、『かわいそうだ』と言って楽しむんだよ。貧しい国にむけて、お金を募ったりもするんだ。自分がいい事をしたという気持ちになれるからね。だから貧しい国は裕福な国の娯楽を支えるために、貧しいままでないと困るんだ」

「不幸な人の願いは何で叶えないの？」

「人は優越に浸りたい生き物なんだ。幸せな人は不幸な人を見て、『かわいそうだ』と言って哀れ楽しむんだよ。不幸があるから至福があるんだ。貧困があるから裕福が際立つんだ。だから人みんなが幸せであつたら駄目なんだよ。みんなが幸せなんて世界があつたら、つまらないからね」

「そうなんだ。神様って人の為にいろいろ考えてるんだね！」

「そうだよ。神様は人の為に願いを叶えているんだ」

「神様は、いい神様だ！」

「勿論、いい神様だよ」

「神様いろいろ教えてくれてありがとう。もう帰るね。バイバイ」  
「じゃあね、バイバイ。気をつけて帰るんだよ」

## 人間の国

「…畜生……なんで……なんで俺はこんなにも不幸なんだ？俺の…俺の信じていた神は死んだのか？それとも、元々いなかったのか？俺がこんなにもついてないのは、そう、お前のせいだ！全部お前が悪い！恨んでるなら殺せよ！すっぱり死なせてくれよ！じわじわ追い詰めるのはやめろ！なんのための神だ？誰のための神様だ？一体誰のための神様なんだよ！」

## 人のための神様

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9395c/>

---

いい神様

2010年12月29日14時21分発行